

少数台数のリコール届出の公表について（平成26年4月分）
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成26年4月は12件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月3日	3337	車名：いすゞ他 型式：TKG-NHR85A他 通称名：エルフ他	18	平成25年11月28日～ 平成25年12月10日
不具合の部位等	トラックの差動装置において、サイドギヤの製造工程における浸炭処理が不適切なため、硬度が低下しているものがある。そのため、そのまま使用を続けると、当該ギヤの歯が折損して異音が発生し、最悪の場合、全歯が折損し走行不能に至るおそれがある。			

## 2. 届出者：株式会社ヤナセグローバルモーターズ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月11日	外2019	車名：キャデラック 型式：不明 通称名：X T S	41	平成24年9月19日～ 平成26年1月23日
不具合の部位等	ブレーキ倍力装置に負圧を供給するバキュームポンプのベントホースの取り回しが不適切なため、ベントホースの一部が潰れてバキュームポンプの排気ができず、バキュームポンプの内圧が上昇し、バキュームポンプからの空気圧がハーネスのコネクター部に進入することがある。そのため、コネクター部の防水キャップが外れ、コネクター部に水等が浸入、腐食し、最悪の場合、ショートして発熱や発火をするおそれがある。			

※ 平成26年4月11日 公表済み

## 3. 届出者：新潟トランス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	3345	車名：ニイガタ 型式：EDR-NR4A 通称名：ニイガタNR142ローリ除雪車	32	平成23年10月31日～ 平成25年9月27日
不具合の部位等	ターボ潤滑油戻りパイプにおいて、取付け部の構造が不適切なため、取付けボルトが緩み、取付け部に微少な隙間が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、隙間から漏れた潤滑油が排気マニホールドに落ちて、発煙するおそれがある。			

※ 平成26年4月15日 公表済み

4. 届出者：株式会社KCM

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	3346	車名：川崎 他 型式：EDR-60C3 他 通称名：60ZV-2 他	27	平成23年 9月28日～ 平成25年11月20日
不具合の部位等	ターボ潤滑油戻りパイプにおいて、取付け部の構造が不適切なため、取付けボルトが緩み、取付け部に微少な隙間が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、隙間から漏れた潤滑油が排気マニホールドに落ちて、発煙するおそれがある。			

※ 平成26年4月15日 公表済み

5. 届出者：株式会社タダノ

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	3347	車名：タダノ 型式：JDS-T006 通称名：GR-160N-2	5	平成20年 8月11日～ 平成25年 3月18日
不具合の部位等	ターボ潤滑油戻りパイプにおいて、取付け部の構造が不適切なため、取付けボルトが緩み、取付け部に微少な隙間が発生する場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、隙間から漏れた潤滑油が排気マニホールドに落ちて、発煙するおそれがある。			

※ 平成26年4月15日 公表済み

6. 届出者：UDトラック株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月15日	外2020	車名：ボルボ 型式：不明 通称名：FH	94	平成22年10月 2日～ 平成25年 7月29日
不具合の部位等	トラクタ6×4（後輪2軸駆動）のリーフサスペンション仕様車において、ブレーキ系統に使用しているエアチューブ（プラスチック配管）の直径が不適切なため、保安基準第12条の第1項（別添10「トラック及びバスの制動装置の技術基準」）に定める基準に適合しない。			

7. 届出者：ビー・エム・ダブリュー株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月16日	外2028	車名：BMW 型式：DBA-XM15 他 通称名：MINI Cooper 他	40	平成26年 1月13日～ 平成26年 1月22日
不具合の部位等	①冷却装置のオイルフィルターハウジングにおいて、冷却水流路の形状が不適切なため、冷却水が流路以外に流入することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、流路以外に流入した冷却水が熱膨張しシーリングを破損させて冷却水が漏れ、最悪の場合、オーバーヒートするおそれがある。 ②グリッププレートにおいて、誤った番号灯部品が装着されているため、照度の均斉度が基準値を超え、保安基準第36条に抵触する。			

8. 届出者：キャタピラー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月18日	外2014	車名：キャタピラー 型式：UDS-FER 他 通称名：950K 他	19	平成25年 4月12日～ 平成25年 11月15日
不具合の部位等	エンジンの各シリンダに取付けられているグロープラグにおいて、製造工程が不適切なため、グロープラグ内部で電氣的短絡が発生して損傷する場合があります。そのため、そのままの状態で使用をつづけると、エンジン始動性の悪化、運転中の振動・異音の発生、グロープラグの損傷箇所からシリンダ内のガスが外部へ漏出するなどの事象が発生するおそれがある。			

9. 届出者：ジャガー・ランドローバー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
4月18日	外2021	車名：ランドローバー 型式：ABA-LG3SB 他 通称名：レンジローバー	85	平成25年 10月 7日～ 平成26年 1月14日
不具合の部位等	前面方向指示器バルブ切れ検知プログラムが不適切なため、当該バルブ切れが発生した場合に、運転者に対するバルブ切れ警告機能（側面方向指示器、後面方向指示器及びインストルメントクラスター内の方向指示表示灯の点滅回数変化並びに方向指示器作動音の発生周期変化）が作動しない。			

10. 届出者：極東開発工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月21日	3349	車名：極東 型式：KL20-17AS4 他 通称名：石油運搬タンクセミトレーラ	74	平成12年 9月 9日～ 平成19年 10月 31日
不具合の部位等	1軸20kL石油運搬用アルミタンクセミトレーラにおいて、ボギーフレームの耐久性が不足しているため、走行時の振動により、ボギーフレームに亀裂が発生するものがある。			

11. 届出者：豊和工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
4月22日	3351	車名：豊和 型式：HF66A 他 通称名：豊和スイパ <sup>®</sup> -HF66A	24	昭和63年 3月18日～ 平成19年 4月20日
不具合の部位等	モータ・スイパにおいて、オプション（キャビン）を取付けた状態での保安基準への適合性について確認が不十分だったため、保安基準に適合しない状態で車両を出荷した。 ①最大安定傾斜角度が30°未満であるため、保安基準第5条に抵触する。 ②前面ガラスに自動式の窓ふき器がついていないため、保安基準第45条に抵触する。			

12. 届出者：ピアッジオグループジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸 入 期 間
4月28日	外2027	車名：ベスパ 型式：ZAPM68 通称名：LX125 他	22	平成25年 7月 5日～ 平成25年 7月 29日
不具合の部位等	フューエルパイプにおいて、材質が不適切なため耐久性が不足しており、使用中に亀裂が発生して燃料が漏れ、最悪の場合、発火するおそれがある。			

【参考】

●平成26年4月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	20件 (+2)	14件 (±0)	6件 (+2)
輸入車	11件 (+4)	5件 (±0)	6件 (+4)
計	31件 (+6)	19件 (±0)	12件 (+6)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成26年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	20(+2)	11(+4)	31(+6)	1,147,842(+123,920)	39,200(+31,700)	1,187,042(+155,620)
小計	20(+2)	11(+4)	31(+6)	1,147,842(+123,920)	39,200(+31,700)	1,187,042(+155,620)

※ ( ) 内は、対前年比